

増えています！！乳がん

健康づくり推進課
☎0869-26-5961

乳がんは、日本人女性の9人に1人がかかるといわれており、女性のがんの中では患者数が最も多い病気です。年齢別にみると、30歳代から増加し始め、発症のピークは40歳代後半です。

乳がんは、早期発見で95%以上が治ります。定期的に乳がん検診を受けましょう！そして、月に1回は自己検診をしましょう！



乳がんは自分で発見できる可能性の高いがんです

- 乳がんのうち60%以上は、自己検診によって発見されています。
- 自己検診は月経終了後の1週間以内に、閉経後は日を決めて行いましょう。

視て チェック



鏡の前で腕を高く上げます。

皮膚のひきつれやくぼみはありませんか？

★気になる症状がある場合は、
乳腺外科のある医療機関を受診してください。

触って チェック



親指を除く指を軽くそろえ、指先の腹側で軽く圧迫しながらなめます。

しこりや硬い部分はありませんか？
脇の下にグリグリしたものはありますか？

乳首を軽くつまんでしぼります。
乳首から分泌物は出ませんか？

●子宮頸がん・乳がん休日検診（集団検診）【定員：子宮頸がん60人、乳がん80人】

- ▷日時・場所 10月31日（日）午前9時30分～午前11時 ゆめトピア長船
- ▷申込開始日 9月30日（木）午前8時30分～ ※事前予約が必要です。
- ▷申込方法 健康づくり推進課へ電話（☎0869-26-5961・5962）
またはFAX（☎0869-26-8002）でお申し込みください。

瀬戸内市民病院および岡山市内の医療機関で実施する個別検診もご利用ください。
詳細は、7月号広報折り込みの「令和3年度瀬戸内市子宮頸がん・乳がん個別検診実施医療機関一覧表」やホームページをご覧ください。なお、同じ年度中に集団検診と個別検診を重複して受ける事はできません。



9月24～30日は、結核予防週間です。

結核肺がん・大腸がん未受診者検診を実施します

市では、次のとおり結核肺がん・大腸がん未受診者検診を実施します。今年度、結核肺がん・大腸がん検診を受けていない人は、この機会を利用して受診しましょう。

市の結核肺がん・大腸がん検診は年度に1回受けることができます。すでに受診した人は対象外となりますので、注意してください。

大腸がん検診は事前に専用容器の準備が必要です。検査容器は、ゆめトピア長船、市役所（市民課）、牛窓支所、裳掛出張所、瀬戸内市内の郵便局（日出・木尾簡易郵便局を除く）で配布しています。

▽結核肺がん・大腸がん未受診者検診 日程表

月 日	受付時間	場 所
10月14日（木）	9:30～10:00	ゆめトピア長船
	11:00～11:30	中央公民館（邑久）
	14:00～14:30	紺浦倶楽部 （市立美術館駐車場西南）
	15:15～15:30	裳掛コミュニティセンター

新型コロナワクチン接種関連情報

健康づくり推進課 ☎0869-26-5961

ワクチン接種はお済みですか？

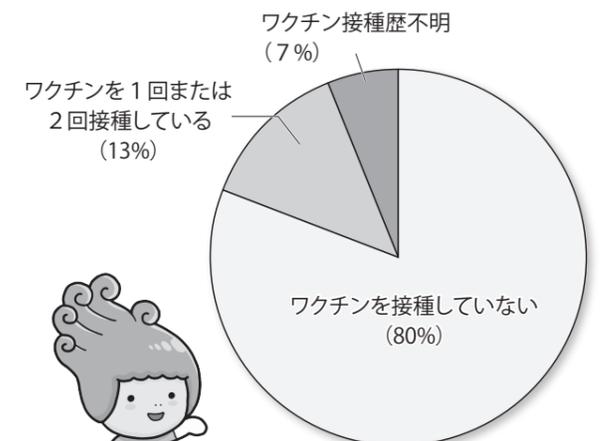
10～20歳代の若い世代の感染者が増えています

現在、岡山県内において感染者の割合が高いのは10～20歳代の若い世代です。瀬戸内市においても、9月6日時点で10歳代の感染者が最も多く、次いで20歳代の感染者が多くなっており、若い世代で感染が拡大しています。

なお、7月1日から8月18日までの県内新規感染者のうち、ワクチンを接種していない人が2,398人（80%）、ワクチンを1回または2回接種している人が398人（13%）、ワクチン接種歴が不明な人が201人（7%）であり、ワクチンを接種していないの方が多く感染していることが分かります。

以上のことから、若い世代の皆さんにもワクチン接種をおすすめしています。9月17日（金）からワクチン接種予約受付を再開していますので、接種を希望する人は以下のいずれかの方法で事前予約をしてください。

7月1日から8月18日までの 岡山県内新規感染者のワクチン接種の有無



（出典：岡山県発表資料）

瀬戸内市ワクチン接種状況 【9月6日時点】

ワクチンを1回または2回接種している人
・10歳代 37.1% ・20歳代 52.5%

◆予約受付開始日

9月17日（金）午前8時30分～

◆ワクチン接種日

10月の土曜日・日曜日
※11月以降の接種日は未定です。

◆予約方法

①インターネット予約



瀬戸内市ワクチン接種
Web予約サイト

②LINE予約



瀬戸内市公式LINEアカウント
※瀬戸内市を友だち登録して
ください。

③電話予約

ワクチン予約センター
☎0869-24-8070

午前8時30分～午後5時15分
※土・日・祝日も対応しています。